

日本学術会議 物理学委員会 天文学・宇宙物理学/IAU分科会 報告

分科会開催：令和2年1月27日

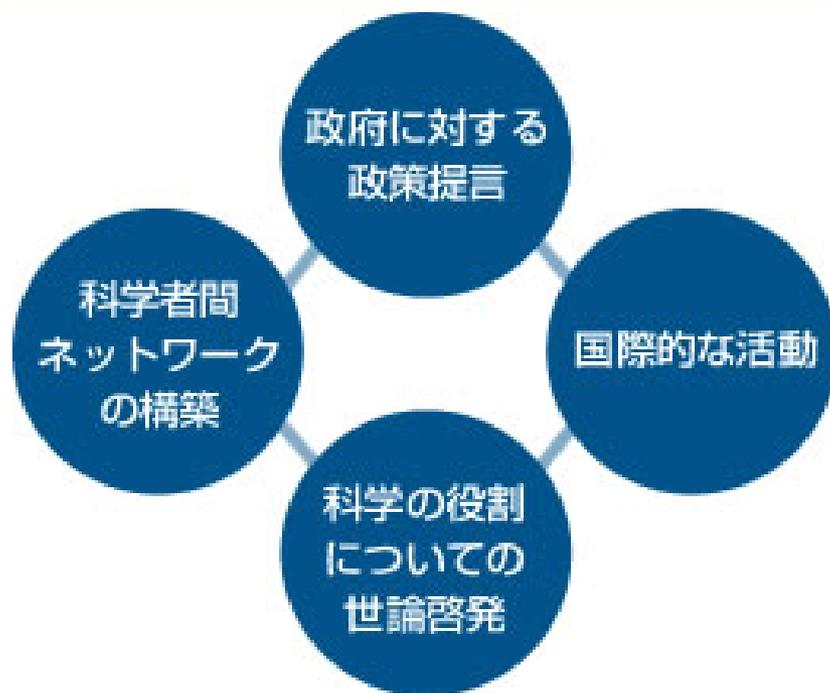
報告者：深川美里
(日本学術会議連携会員)

日本学術会議

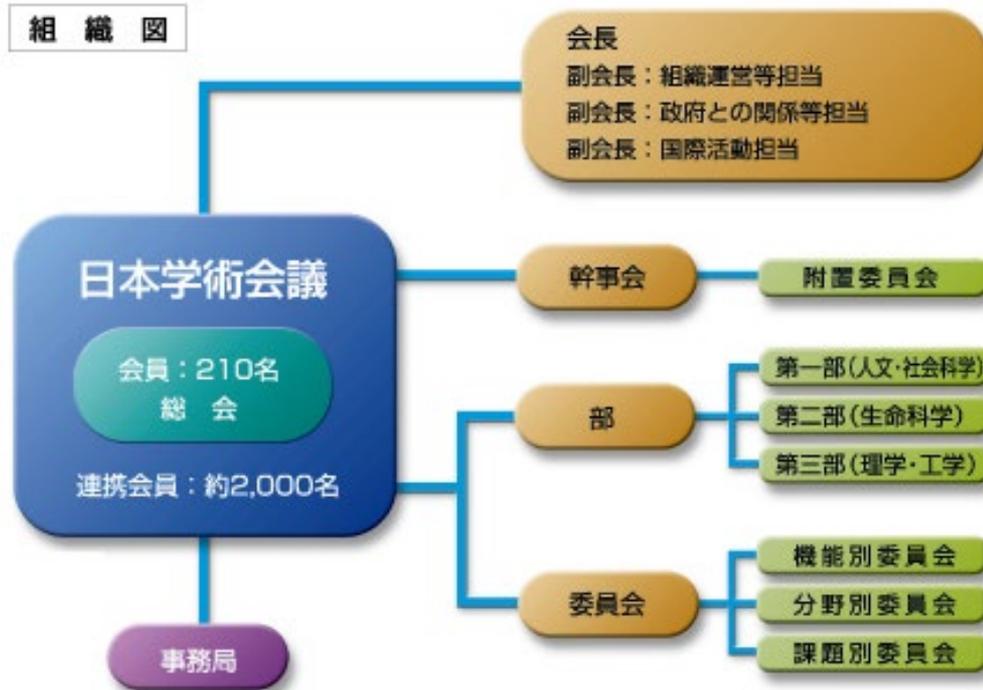
日本学術会議とは

日本学術会議は、科学が文化国家の基礎であるという確信の下、行政、産業及び国民生活に科学を反映、浸透させることを目的として、昭和24年（1949年）1月、内閣総理大臣の所轄の下、政府から独立して職務を行う「特別の機関」として設立されました。職務は、以下の2つです。

- 科学に関する重要事項を審議し、その実現を図ること。
- 科学に関する研究の連絡を図り、その能率を向上させること。



組織図



氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
梶田 隆章	東京大学宇宙線研究所教授	第三部会員
田近 英一	東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻教授	第三部会員
藤井 良一	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構長	第三部会員
山崎 典子	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所教授	第三部会員
相川 祐理	東京大学大学院理学系研究科天文学専攻教授	連携会員
浅井 歩	京都大学大学院理学研究科附属天文台准教授	連携会員
生田ちさと	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所学際科学研究系准教授	連携会員
岡村 定矩	東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラムチェアマン補佐	連携会員
奥村 幸子	日本女子大学理学部数物科学科教授	連携会員
海部 宣男	国立天文台名誉教授	連携会員
佐々木 晶	大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻教授	連携会員
芝井 広	大阪大学理学研究科教授	連携会員
新永 浩子	鹿児島大学学術研究院理工学域理学系物理・宇宙専攻宇宙情報講座准教授	連携会員
杉山 直	名古屋大学大学院理学研究	連携会員

	科教授	
須藤 靖	東京大学大学院理学系研究科物理学専攻教授	連携会員
千葉 証司	東北大学大学院理学研究科天文学専攻教授	連携会員
常田 佐久	国立天文台台長	連携会員
永原 裕子	東京大学大学院理学系研究科教授	連携会員
林 正彦	国立天文台光赤外研究部教授	連携会員
深川 美里	名古屋大学大学院理学研究科准教授	連携会員
観山 正見	広島大学学長室特任教授	連携会員
村山 斉	東京大学国際高等研究所数物連携宇宙研究機構機構長・特任教授	連携会員
山田 亨	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所教授	連携会員
渡部 潤一	大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台教授	連携会員

● 天文学・宇宙物理学

委員長：林 正彦、副委員長：山崎典子

● IAU

委員長：渡部潤一、副委員長：生田ちさと

幹事：山田 亨、深川美里

天文学宇宙物理学分科会報告

(令和2年1月27日開催分)

- 第25期委員の推薦について
 - ✓ 連携会員（任期6年）の改選に伴い、天文学会からの推薦に加え、ジェンダーバランスや地域バランスを考慮して、候補者となり得る方々をリストアップした。
- キャリアパス調査の進捗
 - ✓ (A) 博士課程終了生の進路調査（2018年6~11月）
 - (B) アカデミックキャリアに主眼をおいた天文学研究者の実態調査（2019年4~8月、前回の分科会報告で速報）
 - ✓ 充実した統計データが得られた。まずは調査結果の報告として次回分科会議事録への掲載と、天文月報等での早めの公表を目指す。

天文学宇宙物理学分科会報告

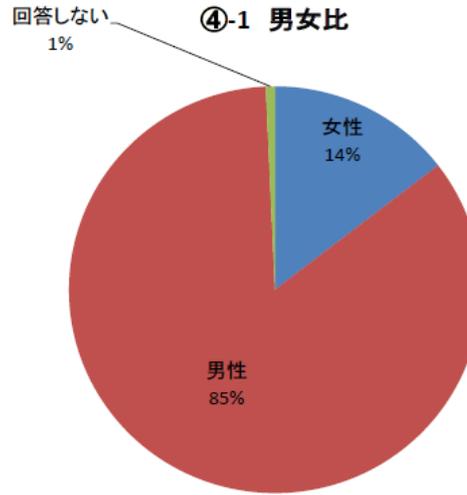
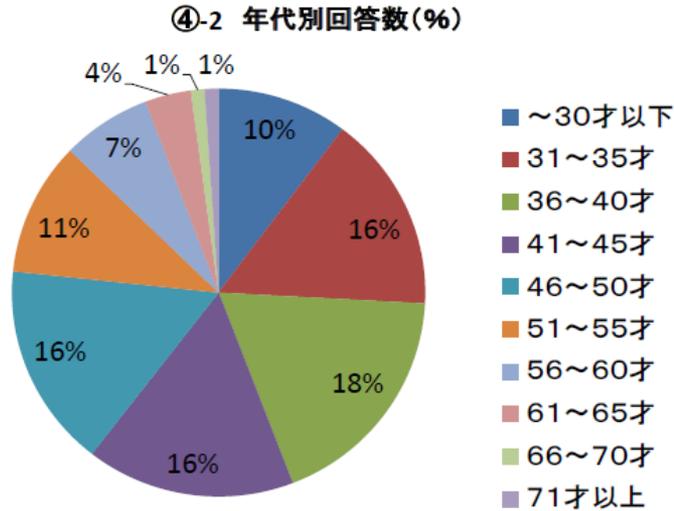
(令和2年1月27日開催分)

- マスタープラン2020
 - ✓ 策定され、2020年1月30日に提言として公表された。
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/kohyo-24-t286-1.html>
- 物理学委員会 物理教育ワーキング・グループ報告
 - ✓ 2019年9月にシンポジウム「いま問われる物理教育改革 — より効果的な理工学教育を目指して」を開催。提言を準備中。物理学向けだが天文学の教育にも関連が深いものとなる。
 - ✓ 大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準について、天文学分野として別途文章を作成予定。天文学会会員から意見を募集したい。

■ キャリアパス調査

博士号取得者 **551**
 回答者数 **557**

ご協力ありがとうございました！



博士号取得年と回答者数

